

計画対象年度	平成29年度							<b>事務事業評価シート</b>				
事務事業名	公民館コミュニティ活動事業（政策）							事業類型	イベント・行事・各種講座教室等			
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	社会教育法、市地区公民館運営規則			
			10	04	02	16	政策経費					
総合計画体系	7. みんなでつくる連携と協働のまちづくり							総合計画対象	対象			
	(1) 市民活動の支援							市民協働	共催			
	1 コミュニティづくり							担当課係等	霞ヶ浦中地区公民館			
①コミュニティづくりの推進							学習担当					
事業期間	継続（年度～）											

現状把握の部 (D0)

<b>【目的】</b>	行政が考え、準備したものに市民が参加するという従来の方式ではなく、地域の課題や財産をキーワードに、市民自らが企画提案した特色あるコミュニティ事業を市民と行政（中学校区ごとの地区公民館）が市民協働の関係で事業展開していく中で、市民のまちづくりへの関心と市政への参加意識の向上を図るとともに、地域づくりの担い手の発掘・育成の機会の創出、地域コミュニティの活性化を目指す。	<b>【関連事業】</b>	他の地区公民館コミュニティ活動事業、公民館講座事業、歴史博物館運営事業、生涯学習市民協働事業など
<b>【期待される効果】</b>	市民のまちづくりへの関心と市政への参加意識の向上。地域づくりの担い手の発掘・育成。地域コミュニティの活性化。市民協働型行政運営のモデル化。	<b>【対象者】</b>	原則各中学校区単位の地区公民館内の地区住民
<b>【全体概要】</b>	霞ヶ浦中地区公民館（下大津支館・美並支館・牛渡支館・佐賀支館・安飾支館・志土庫支館の6支館）の各種事業。幼児から高齢者まで幅広い年齢層の住民が交流・参加できる身近な事業を提供することで、地域住民と協力しながら学習や意識の啓発を行い、親睦と融和を進め、更には地域振興を図る。	<b>【特記事項】</b>	平成28年度からの新規事業。平成28年度は3つ（霞ヶ浦、千代田、下稲吉）の地区公民館のコミュニティ事業を1つの事業としていたが、平成29年度からは3つのそれぞれの地区公民館コミュニティ事業へ分けた。
<b>【平成28年度 事業内容】</b>	霞ヶ浦（球技大会、ハイキング、歩く会桜まつり、新春の集い、地域活性化講座）千代田（交流サロン／ちよだ広場、落語鑑賞会、研修会）、下稲吉（交流サロン／おしゃべりカフェ、みんなの夏祭り防災講演会、いなよし学習広場）	<b>【平成29年度 事業内容】</b>	球技大会、移動講座、ハイキング、歩く会等、6支館共通の事業に加え、桜まつり、地域活性化講座、みんなで防災マップを作ろう講座、クリスマスをお歌おうなど、支館単独の事業にも取り組む。
<b>【平成30年度 事業内容】</b>	球技大会、移動講座、ハイキング、歩く会等、6支館共通の事業に加え、桜まつり、牛渡まつり、クリスマスをお歌おう、ラジオ体操事業、地域活性化講座、防災講座、いってみっかサロンなど、支館単独の事業にも取り組む。		

■事業費

		H28年度	H29年度	H30年度					
財源	国庫支出金	0	0	0					
	県支出金	0	0	0					
	自主財源	5,635	3,664	4,290					
	歳入計（千円）	5,635	3,664	4,290					
歳出内訳	節（番号＋名称）	金額（千円）	金額（千円）	金額（千円）					
	08 報償費	1,005	510	863					
	09 旅費	19	31	37					
	11 需用費	922	803	994					
	12 役務費	282	227	235					
	14 使用料及び賃借料	3,316	1,737	2,161					
	18 備品購入費	91	356	0					
	歳出計（千円）（A）	5,635	3,664	4,290					
	（参考）	当初予算額	7,236	当初予算額	4,990	伸び率(%)	決	17.08	予
職員人工数	0.90	1.70	1.70						
職員人件費（B）	7,082	13,096	13,272						
総事業費（A）＋（B）	12,717	16,760	17,562						

■指標

種類	指標名	単位		H28年度	H29年度	H30年度
活動 指標	会議の開催回数	回	目標	0.00	24.00	24.00
	コミュニティ推進委員会会議開催回数 (4回×6支館)		実績	0.00	37.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	年間参加者数	人	目標	7,500.00	3,500.00	3,500.00
	延べ人数		実績	7,328.00	2,122.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

評価の部 (SEE)

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 事業の目的が当市の政策体系に結びつくか。	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直す余地がある <b>【理由】</b> 市総合計画による。
	②行政関与の妥当性 この事業を市が行う理由は。税金を投入して事業を行うことが妥当か。	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す余地がある <b>【理由】</b> コミュニティ活動は、市民と行政が一体となって行うべき事業であり、その観点からすると行政が一定の税金を投入することは妥当性がある。
有効性 評価	③成果の向上余地 成果を向上させる余地があるか。成果が上らない理由はあるか。	<input type="checkbox"/> 余地がない <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある <b>【理由】</b> 市民及び行政それぞれが意識改革をすることにより、成果を向上させることができる可能性はある。
	④廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合の市民への影響の有無とその内容は。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない <b>【理由】</b> コミュニティ活動の場がなくなれば、地域の特性や連帯感が希薄化し、社会問題などへと発展する可能性がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合ができるか。類似事業との連携を図ることにより成果が期待できるか。	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <b>【理由】</b> 平成28年4月から霞ヶ浦地区における6地区の公民館は統合されて「霞ヶ浦中地区公民館」となった。
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 成果を低下させずにコストを削減できるか。 (仕様や工法の適正化、市民の協力など)	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がない <input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 人件費の削減余地がない <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <b>【理由】</b> 「霞ヶ浦中地区公民館」となったことで、同時に各事業の見直しも行われたため、事業が安定するまでの期間（数年間）は事業費は変動すると考えられる。人件費は、最小の職員数で市民のボランティア的活動で事業展開しているため、削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益と負担の適正化 事業の内容が一部の受益者に偏っていないか。 公平・公正になっているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す余地がある <b>【理由】</b> 地区公民館活動であるため、その地区の住民しか参加できない事業が多いが、このことをもって一部の受益者に偏っているとは考えられない。

今後の改善方策や方向性

改善 方策 ・ 方向 性	上記評価を踏まえた今後の事業の改善方策・方向性を記入	地域の課題や財産をキーワードに、地区公民館を主体とした市民協働型のコミュニティ活動を通して、魅力ある地域づくりを推進するとともに、地域の担い手の発掘・育成を図る。
1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方法性（改革・改善策）） 記入者：仲澤 勤 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（ <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持）		
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） コミュニティ推進委員と市民協働の関係を意識した距離感を保った事業運営を心掛け、事業が継続的に進めるよう適切な支援をする。		
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方法性（改革・改善策）） 記入者：辻和徳 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（ <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持）		
担当部長としての意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） コミュニティ推進委員と市民協働の関係を意識した距離感を保った事業運営を心掛け、事業が継続的に進めるよう適切な支援をする。		

# 事務事業評価シート

計画対象年度	平成29年度							
事務事業名	霞ヶ浦中地区公民館講座事業（政策）						事業類型	イベント・行事・各種講座教室等
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	
			10	04	02	17	政策経費	根拠法令
総合計画体系	7. みんなでつくる連携と協働のまちづくり						総合計画対象	対象
	(1) 市民活動の支援						市民協働	市民の関与
	1 コミュニティづくり						担当課係等	霞ヶ浦中地区公民館
③コミュニティ活動の推進						学習担当		
事業期間	継続（年度～）							

## 現状把握の部 (D0)

【目的】 市民の多種多様なニーズに応じた講座、催しを開講し、学びたい、楽しみたい、発表したいなどの自己実現の場を提供するとともに、学ぶことをとおして、生きがいがづくり、仲間づくりなど、その後の人生が心豊かな充実したものになるよう支援していく。	【関連事業】 千代田中・下稲吉中地区公民館事業、文化芸術振興事業、生涯学習市民協働事業
【期待される効果】 生きがいがづくり、仲間づくり、健康づくり、健康寿命の延伸、青少年の健全育成、地域コミュニティの拡充など	【対象者】 全市民（講座受講者）
【全体概要】 霞ヶ浦中地区公民館講座の企画及び開講	【特記事項】 文化協会加盟団体数及び加盟者数が減少していることから、当初からサークル化を目指した講座を中心に計画、実施していく。
【平成28年度 事業内容】 市民のニーズに応じた各種講座を開講する。講座終了後はその活動の成果を「ふれあい生涯学習フェア」など、発表の場を設けるとともに、講座受講生による同好会化、サークル化の支援を行う。	【平成29年度 事業内容】 市民のニーズに応じた各種講座を開講する。講座終了後はその活動の成果を「ふれあい生涯学習フェア」など、発表の場を設けるとともに、講座受講生による同好会化、サークル化の支援を行う。
【平成30年度 事業内容】 市民のニーズに応じた各種講座を開講する。講座終了後はその活動の成果を「ふれあい生涯学習フェア」など、発表の場を設けるとともに、講座受講生による同好会化、サークル化の支援を行う。	

## ■事業費

		H28年度	H29年度	H30年度
財源	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	自主財源	693	837	1,073
	歳入計（千円）	693	837	1,073
歳出内訳	節（番号＋名称）	金額（千円）	金額（千円）	金額（千円）
	08 報償費	608	540	648
	11 需用費	72	89	57
	12 役務費	0	0	30
	14 使用料及び賃借料	13	208	338
歳出計（千円）（A）	693	837	1,073	
（参考）	当初予算額	790	当初予算額	1,131
職員人工数	0.75	0.80	伸び率(%)	決 28.19 予 -5.12
職員人件費（B）	5,901	6,163		6,246
総事業費（A）＋（B）	6,594	7,000		7,319

■指標

種類	指標名	単位		H28年度	H29年度	H30年度
活動 指標	講座の開設	講座	目標	50.00	50.00	50.00
	講座の延べコマ数		実績	104.00	103.00	0.00
	当初からサークル化を目指した講座数	講座	目標	0.00	8.00	8.00
			実績	5.00	8.00	0.00
成果 指標	講座の年間受講率	%	目標	75.00	75.00	75.00
	講座の募集定員に対する受講者の割合		実績	74.45	79.85	0.00
	講座終了後、サークル化した講座数	講座	目標	0.00	3.00	3.00
			実績	5.00	6.00	0.00

評価の部 (SEE)

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 事業の目的が当市の政策体系に結びつくか。	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直す余地がある <b>【理由】</b> 市総合計画による。
	②行政関与の妥当性 この事業を市が行う理由は。税金を投入して事業を行うことが妥当か。	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す余地がある <b>【理由】</b> 市民の多様な学習機会や地域住民の交流の場の提供などによる社会教育の推進のため、そのきっかけづくりとして行政が生涯学習として捉えた講座を実施することは妥当である。
有効性 評価	③成果の向上余地 成果を向上させる余地があるか。成果が上らない理由はあるか。	<input type="checkbox"/> 余地がない <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある <b>【理由】</b> 時代に即した多種多様な講座の開設。
	④廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合の市民への影響の有無とその内容は。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない <b>【理由】</b> 社会教育の希薄化や社会教育施設（公民館など）の利用者の減少。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合ができるか。類似事業との連携を図ることにより成果が期待できるか。	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <b>【理由】</b> 教育部門以外の保健・福祉・農林・観光など他部署においても講座的な類似事業を実施している場合には、連携を図ることができる可能性はある。
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 成果を低下させずにコストを削減できるか。 (仕様や工法の適正化、市民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費の削減余地がない <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 人件費の削減余地がない <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <b>【理由】</b> 事業費はほぼ講師謝礼であり、コストの削減をするためには講座開設数が減ってしまい成果が低下するため困難である。人件費は他業務と兼務しているためコスト削減は難しい。
公平性 評価	⑦受益と負担の適正化 事業の内容が一部の受益者に偏っていないか。 公平・公正になっているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す余地がある <b>【理由】</b> 講師謝礼は受講者（受益者）の受講料により負担されているため公平・公正である。講座内容については、幅広い方々が対象となるよう多種多様な内容なものとしていく。

今後の改善方策や方向性

改善方策・方向性	上記評価を踏まえた今後の事業の改善方策・方向性を記入	講座の受講者が、受講後に自主的なサークルや同好会活動を行っていきことができるように講座内容の改善や自主活動の場のサポートなどを実施していく。
1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方法性（改革・改善策）） 記入者：仲澤 勤 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（ <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持）		
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 講座で学んだことが生活の中で活かせるよう講座終了後も継続学習、サークル化などを行える環境整備や文化協会連携などの必要な支援を行う。		
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方法性（改革・改善策）） 記入者：辻和徳 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（ <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持）		
担当部長としての意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 講座で学んだことが生活の中で活かせるよう講座終了後も継続学習、サークル化などを行える環境整備や文化協会連携などの必要な支援を行う。		